

2022年5月30日

日立 Astemo 株式会社

電動化製品の需要拡大対応に向け 宮城第四工場で電動車用インバーターの量産を開始



宮城第四工場外観

日立 Astemo 株式会社(プレジデント&CEO：プリス・コッホ／以下、日立 Astemo)は、電動化製品の需要拡大に対応するため、宮城県村田町に2021年3月に新設した宮城第四工場にて電動車用インバーターの量産を開始しました。

カーボンニュートラルの実現に向け世界的な取り組みが進展する中、電動車両の需要が高まっています。このような需要拡大に対し、日立 Astemo ではこれまでモーターやインバーターのような電動車両の基幹部品について、製造子会社設立や、経営統合などにより、生産能力の拡大やラインナップの拡充をするなど、様々な対応を図ってきました。電動車両のモーターや発電機の動作を制御する機能を有し、重要部品であるインバーターについてもこれまで、宮城県角田市の工場で製造していましたが、2021年3月にさらなる生産能力向上を図るため宮城県村田町に第四工場を新設し、このたび量産を開始することになりました。

日立 Astemo は、排出ガスを低減する高効率な内燃機関や電動化技術をはじめ、先進運転支援技術、先進シャシー技術など安全性・快適性の向上や環境保全に寄与する先進的なモビリティソリューションの提供を通じて、持続可能な社会の実現とともに、お客さまの企業価値の向上に貢献していきます。

■第四工場の概要

所在地	宮城県柴田郡村田町大字村田字西ヶ丘1番1
竣工	2021年3月
敷地面積	69,462 m ²

■会社概要

日立 Astemo 株式会社

本 社：東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

事業内容：自動車部品および輸送用ならびに産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

詳しくは、日立 Astemo のウェブサイト(<https://www.hitachiastemo.com/jp/>)をご覧ください。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
